

政策制度実現の前進！大田市議2名へ！
大田市議会議員選挙 4月5日投開票、投票率61.71% 定数18
当選(4位)高木 裕介 1,023 票・(13位)柿田賢次 627 票
ご支援頂いた皆様に厚く御礼申し上げます。



2026 年 第97回 出雲・雲南・大田メーデー開催！

雲南地区



雲南地区 4月28日(火)18時30分より、雲南市木次町チェリヴァホールで第97回雲南地区メーデーを開催しました。地区会議構成単組から約200名の参加があり、会場には構成単組の組合旗も多数掲げられ、メーデー独特の雰囲気の中、開会しました。

冒頭の渡部議長の挨拶では、春闘情勢にあわせて働き方改革の大切さ、働くことを軸とする安心社会の実現を目指すことの必要性などについて触れました。来賓挨拶では連合島根の大菅副会長からの「緊迫する中東情勢による影響、また春闘においては中小企業、地方職場への賃上げの浸透が不可欠である」と激励の挨拶に続き、連合推薦議員の福間雲南市議から「平和を日々の生活の延長線上にあるものと捉え、1人1人が主体的に平和を考えなければならぬ」と、全ては平和のうえに成り立っていると挨拶を頂きました。メーデー宣言も喝さいの拍手で確認し、渡部議長の団結ガンバローで締めくくりました。今年もあらためて参加者全員メーデーの意義を確認し、心合わせができました。今後の労働運動の取組を組合員全員で支え合いながら頑張っていきましょう。(雲南地区会議 菅野事務局長)



平和行動広島へ届け！折鶴を折る参加者

出雲地区



出雲地区 4月25日(土)に出雲地区メーデーを開催。7年ぶりのデモ行進では、組合員とその家族約250名が出雲市駅通りでシュプレコールを響かせた。また式典会場の出雲市民会館では出雲地区構成組織、就労継続支援B型事業所による10のイベント・出店が行われ、会場を大いに賑わせた。集結した約600名の組合員と家族、そして出雲地区会議に大いに縁のある各ご来賓とともに、メーデーへの感謝と意義を共に確認した。社会貢献活動では、献血29名、骨髄バンク登録6名に加え、広島平和行動(8月開催)の献納する折り鶴などを折り、出雲地区の組合員とその家族から沢山の愛が届けられた。(出雲地区会議 鳥目事務局長)

大田地区



構成組織、就労継続支援B型事業所の出店のようす



運動を支える仲間の力 見えない場所で懸命に



OODA

IZUMO

UNNANN

中部地協青年女性委員会

今年度から新たな組織として活動を開始した青年女性委員会は、役員同士で「自分達の地区はこんな感じで開催する」「それいいね」「時間があれば他の地区も見に行ってみよう」という意見交換とともに、メーデー当日は、青年女性委員会が、各地区での楽しみ抽選会に係る全ての準備と、司会進行を担当し、100人を超える聴衆の前での司会経験が無い役員もいる中、それぞれが緊張やプレッシャーを感じた。委員会の幹事役員を窓口準備を進め、抽選会では、景品について組合員が関わっている事への認識や、特色・背景などを参加者と共有した。抽選会では、当選番号が読み上げられるたびに会場からは歓声が活動につながる大きな経験となった。今後もメーデーをはじめとするさまざまな地協や地区活動を通じて、青年女性委員会ならではの若い発想や意見を積極的に発信し、連合運動の継承と更なる活性化にくりにつなげていける組織であることを実感し、活動を進めていきたい。みなさん、ともにがんばりましょう！(青年女性委員会 森山委員長)